



平成22年10月29日

各位

上場会社名 焼津水産化学工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂井 和男
 (コード番号 2812)
 問合せ先責任者 経営統括本部 経理部長 原田 融
 (TEL 054-202-6044)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,930	1,010	1,080	650	46.26
今回発表予想(B)	11,302	556	566	286	20.41
増減額(B-A)	△628	△454	△514	△364	
増減率(%)	△5.3	△45.0	△47.6	△56.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,342	939	1,005	625	44.50

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	1,830	1,950	1,155	82.20
今回発表予想(B)	21,680	1,045	1,080	535	38.08
増減額(B-A)	△1,320	△785	△870	△620	
増減率(%)	△5.7	△42.9	△44.6	△53.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	21,866	1,703	1,817	1,111	79.09

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,550	810	870	520	37.01
今回発表予想(B)	8,458	438	445	200	14.29
増減額(B-A)	△1,092	△372	△425	△320	
増減率(%)	△11.4	△45.9	△48.9	△61.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	1,530	1,660	972	69.18
今回発表予想(B)	16,620	875	920	440	31.31
増減額(B-A)	△1,880	△655	△740	△532	
増減率(%)	△10.2	△42.8	△44.6	△54.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	18,270	1,427	1,583	888	63.26

修正の理由

第1四半期会計期間(平成22年4月1日～6月30日)においては、前年同期比で堅調な業績を上げることができましたが、第2四半期会計期間(平成22年7月1日～9月30日)は、消費者の低価格志向の進展により価格競争が一段と厳しくなるなか、今夏の猛暑により受注が全般に落ち込むとともに、機能食品において一部の取引先の在庫調整の影響を受けることとなり、売上高は当初計画を大きく下回ることとなりました。

利益面においても、上記の売上減少による減益及び今期新設した設備の償却負担を吸収しきれず、当初予想を下回る見込みであります。また、四半期純利益につきましては、第1四半期に退職給付制度の改定に伴う特別損失を計上したため当初発表予想を下回る見通しとなりました。

これらの理由により、平成23年3月期の業績予想は、第2四半期累計期間及び通期ともに、売上高、営業利益、経常利益及び当期(四半期)純利益が決算発表時(平成22年5月14日)に公表した予想数値を下回る見通しであります。

(注1)当社は、四半期個別財務諸表を公表していないため、前期第2四半期累計期間の実績数値は記載しておりません。

(注2)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上